

保育所における自己評価・総括

社会福祉法人 登美福祉会

登 美 保 育 園

令 和 5 年 3 月

a たいへんよい

b よい

c 一部検討を要する

d 改善を要する

※備考欄には各職員の意見および※園長所見を記載

※回答職員総数25名

1 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	保育理念・保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	a b c d	15 9 1	※年度や期間を設けてテーマを掲げ、職員に周知し、意識付ける必要がある。

2 保育について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	a b c d	24 1	
2	年齢別の目標は、保育目標に基づいて設定している	a b c d	22 3	
3	評価、諸記録の集積をしっかりと行っている	a b c d	22 3	※評価、諸記録の集積は行えているが、内容(記述のあり方)は各様式により見直す必要がある。
4	園内に清掃がなされ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している	a b c d	20 5	
5	気候や子どもの活動により、換気・温度・湿度・照度を配慮している	a b c d	22 3	・エアコン取り替えにより快適に過ごせた。 ※県の補助金等申請により、的確な交換を行えた。引き続き改善が必要な箇所は交換していくように努める。
6	子どもが季節感を感じるように配慮している	a b c	22 3 1	・保育者自ら自然に触れ、子ども達に知る、触れる機会を取り入れて欲しい。

		d		※子どもがいる、そこに自然があるというだけで、他力な部分が否めない。職員、子ども、自然共に楽しむ工夫が必要と感じる。
7	子どもの意欲が高まるような遊びの準備や配慮ができている	a b c d	15 8 2	・もっと子どもが楽しめるあそびを提供しても良いのではないか。 ※準備に対する始動をしっかりと整える必要を感じる。独立業務自体が慣例となり、斬新なアプローチがない。
8	それぞれの子どもに関する情報を共有できている	a b c d	17 7 1	・全職員に周知することができないこともあった。 ※万遍なく周知するため、様式の取扱いを変更している。職員によっては報告をしない場合があり、しっかりと指導していく。
9	保育についての話し合いが頻繁になされている	a b c d	19 5 1	※話し合いには人数(その関係者、リーダー等)を増やし、アプローチする。
10	保育士自身が楽しんで保育をしている	a b c d	18 7	※b回答があること自体、懸念する。
11	それぞれの役割を把握し、適切な動きができる。	a b c d	15 9 1	※しっかりとクラス内、各分野別業務でのマネジメントを行う。非常勤保育者等は常勤職をしっかりとサポートすべきである。

3 健康管理について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	日々の子どもの健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育ができている	a b c d	22 3	

2	玩具・遊具等については常に衛生的に保持している	a b c d	19 6 	・適宜交換するなど対応する。
3	乳幼児突然死症候群や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	a b c d	24 1 	

4 行事について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	行事の種類や実施回数は適正である	a b c d	21 3 1 	※コロナ禍にかかわらず、職員・子どもに負担がかからない程度で適度だった。
2	行事のねらいを計画や実施に十分に活かしている	a b c d	18 6 1 	※ねらいを漠然と捉えず、シンプルにしっかりと方向性を意識してほしい。
3	新行事の提案を行っている	a b c d	11 10 2 2 	・発信できていない。 ・作品展をみて、大きいクラスの書道も良いと感じる。 ・コロナ禍に合った行事の進め方はできた。 ※提案は必要。経験年数と経験したことのバランスが取れていない。年中行事のあり方は以上、未満会議で諮れた。

5 食育について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	a b c	20 5 	・食の意欲が育つ工夫(援助)が少なかった。 ・クッキングの頻度がもう少しあ

		d		って良い。 ・口当たり等に配慮して調理や盛り付けを考えている。 ※給食観察を適宜行えたことでより課題がはつきりし、給食会議で報告できている。
2	旬のものや季節感あふれる食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	a b c d	21 4	・食材高騰により旬のものを出せない状況もあった。 ・食事で季節を感じてもらうようにこれからも心掛けていきたい。
3	調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	a b c d	14 11	・例年より連携が取れている。 ・給食会議で意見を伝えられた。 ・クッキング、畑での作業により接する機会が増えコミュニケーションがとりやすくなった。 ・給食観察により子どもの情報を多く取り入れることができた。 ・給食会議や担当者とのコミュニケーションにより充実しつつある。 ※普段、関係性が希薄になりがちなだけに、配膳室での挨拶はお互いに気持ちよく声掛けすべきである。

※

3の問について昨年多くの職員が連携について記述していたが、給食観察、食育、クッキングデモ、給食会議等多くの接点をもてたことは前進した。次年度よりその一つ一つの内容に保育者、給食関係者がより活発な意見を言い合えたらよい。

6 運営について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	園長・主任・職員の役割分担と責任が明確化され、迅速に対応できる体制がある	a b c d	20 5	

2	各種会議が適正、効率的に行われている	a b c d	22 3	※b回答がある以上、職員数は考慮する必要がある。
3	諸々の打ち合わせ回数、内容は適切である	a b c d	20 5	※b回答がある以上、職員数は考慮する必要がある。

7 保健・安全指導について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	全体、年齢別による具体的な保健対策を講じている	a b c d	18 7	
2	避難訓練等を計画に基づいて適切に実施している	a b c d	19 5 1	・避難車の必要性。 ※避難車は多くの保育材料等が高騰したことを懸念して見送っていたが、現在、購入準備を進めている。
3	事故や災害に適応できるマニュアルをすぐ見ることができるようになっている	a b c d	17 7 1	・事故報告書の作成を速やかに行いたい。 ・大きい滑り台の活用法(安全な)。 ※各マニュアルはクラス、係別、個人が解かりやすく行動できるよう改正中である。
4	室内の衛生、クラス周りの清掃等に心掛けた環境を整えている	a b c d	18 7	・行き届いていない場所もある。

※

- ・外遊び中の安全配慮体制は一人一人の職員がしっかりと意識して行うべきである。
- ・自分の判断で上位者に怪我等の報告を行わない職員があり、無責任であることから、しっかりとマネジメントを講じる。

8 研修について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	実践研修に取り組み、日常の保育に活かしている	a b c d	15 8 2	・園内研修で実践的なものはあまり行われていない。 ※各議事者は臨時的に必要な時期に必要な研修(検証)を行うべきであり、実践を見直す機会に繋がる。
2	外部研修への参加体制には充実を図っている	a b c d	17 3 5	・キャリアアップ以外の研修はコロナ禍により少ない。 ※外部研修は休暇により制限されることを考慮するべきである。
3	研修報告を職員間で周知している	a b c d	20 3 2	・キャリアアップ以外の研修はコロナ禍により少ない。 ※前項と同じく、配置により復命できない場面が数多くある。次年度の課題である。

9 情報について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	園児の個人記録は個人情報保護法に基づき適正に管理・保管できている	a b c d	24 1	
2	園内で知りえた事柄について守秘義務を徹底している	a b c d	24 1	
3	各記録は、適切な時間・方法で作成・処理されている	a b c d	18 5 2	・ノンコンタクトを実際には取りづらいので持ち帰る。 ・ノンコンタクトをもっと活用できるように考えていく。 ※上記同様、もっと活用できる

				のように善処する。必要であれば職員数を増やす、休暇を適正に処理する必要がある。
--	--	--	--	---

10 設備について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	施設内外の安全点検を計画的に行っている。	a b c d	20 5	・点検で危険と判断した箇所への対応。 ※防災委員と別に設ける安全管理委員会で安全配慮に向けた修繕を徹底的に講じる。
2	掲示板、掲示場所等は適切かつ効果的に活用している	a b c d	24 1	

11 保護者支援について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	子どもの送迎時には、子どもの様子を伝えあうようにしている	a b c d	24 1	
2	個別懇談を行っている	a b c d	25	・保護者の不安も聴ける機会が増えて良かった。 ・送迎時では話せない事を伝えられ、また保護者から聞けて良かった。
3	保育内容や目的を説明し、情報提供も行っている。	a b c d	20 5	

※

2の問について昨年度、個別懇談希望数が少ないことを課題とし、今年度は、全員に対して個別懇談を行った。結果として送迎時の会話ではなかった様々な保護者、子どもの姿があり、援助の考え方

深める良い機会となっている。

12 情報発信について

	内 容	評 価	総 数	備 考
1	園だより等で情報発信に努めている	a b c d	23 2	